

2018年日本建築学会教育賞(教育貢献)受賞事業

改築でござる。

国の名勝「縮景園」は、元和6年(1620年)広島藩初代藩主、浅野長晟の命により作庭され、江戸時代初期から400年の長きにわたり、大切に守られてきました。戦後の復旧整備以降、広く県民に親しまれ、近年では海外からのお客さまも急増しています。伝統、癒し、和の心、美、おもてなしを求めて訪れるすべての方に、なるほどここも縮景園だと感じていただける「トイレ」への改築が今年度のテーマです。

縮景園

検索

ひろしま建築学生チャレンジコンペ 2019 実施要領

主催



協賛



大旗連合建築設計株式会社
OH-HATA ARCHITECTS & PARTNERS



TOTO

建築学生のみなさんへのメッセージ

～本設計コンペ実施にあたって～

ただのトイレではない。

国の名勝、縮景園のトイレである。

かつてトイレは匂っていた。

その名残は今でもあり、トイレは裏方と思われがちである。

しかし今の水洗トイレは匂わない。

それどころかトイレはそれが属する該当施設の印象を決定づける極めて重要な部屋である
と言って良い。

トイレは人が人であるべき根本的な姿に戻る場である。

商談であろうと見合いであろうと、トイレに立つという拠り所無い事情において、

人は社会から一線を画し自由の身となる。

雑踏から逃れ茶室にて一献茶を嗜むに等しい行為なのではないかと思う。

故にこの度設えるトイレは、国の名勝の評判を左右する中核施設と考えてもらいたいので
ある。

然るべき場所に座し、心落ち着ける時、これから訪れるあるいは訪れた縮景園を吹き抜ける
一陣の風が脳裏に映る場でなくてはならないと思うのである。



手塚貴晴・由比

目 次

| | | | |
|----|-------------------|------|-------|
| 1 | 趣旨 | ・・・P | 1 |
| 2 | 対象建築物 | ・・・P | 1 |
| 3 | テーマ | ・・・P | 2 |
| 4 | 審査基準及び方法 | ・・・P | 2 |
| 5 | 賞及び賞金等 | ・・・P | 2 |
| 6 | 日程 | ・・・P | 3 |
| 7 | 審査委員会 | ・・・P | 3 |
| 8 | 事務局・問合せ先 | ・・・P | 3 |
| 9 | 設計条件等 | ・・・P | 4～7 |
| 10 | 参加者の資格 | ・・・P | 7 |
| 11 | 手続き等 | ・・・P | 7～9 |
| 12 | 一次審査 | ・・・P | 9 |
| 13 | 最終審査（二次審査） | ・・・P | 9～10 |
| 14 | 計画地現場調査 | ・・・P | 10 |
| 15 | 実施要領に関する質問の受付及び回答 | ・・・P | 10 |
| 16 | 最優秀作品の取扱い | ・・・P | 10 |
| 17 | その他の留意事項 | ・・・P | 11～12 |
| ・ | （様式1）作品提出届 | ・・・P | 13 |
| ・ | （参 考）案内図・図面・現地写真 | ・・・P | 14～23 |

1 趣旨

広島県は、魅力ある建築物が県内に持続的に創造されていく環境づくりに向け、クリエイティブな人材の育成に取り組んでいます。この設計コンペは、人材育成の一環として、建築学生を対象に、小規模な公共建築物の設計コンペを実施するものです。

また、本設計コンペにおいて選定された最優秀作品の提案者は、担当教授等の指導の下、広島県による実施設計及び工事監理を監修し、提案の実現に取り組んでいただきます。

2 対象建築物

縮景園内事務所棟東トイレ（広島市中区）

・「名勝縮景園」の事務所棟東にある既存公衆トイレ（男性用・女性用トイレ及び多機能トイレ）を改築（建替）する計画です。

（名勝縮景園について）

・縮景園は、江戸時代初頭の元和6（1620）年に、広島浅野藩初代藩主である浅野長晟（あさのながあきら）が別邸の庭園として築成した大名庭園であり、作庭者は茶人としても知られる家老の上田宗箇（うえだそうこ）です。

・宝暦8（1758）年の宝暦の大火による園内の多くの建物焼失、天明3（1783）年からの天明の大改修を経て、昭和 15（1940）年に浅野家から広島県に寄贈され、国の名勝に指定されました。

・名勝指定からわずか5年後の昭和 20（1945）年、広島に投下された原子爆弾により、園内の清風館をはじめとする数々の建物は一瞬のうちに廃墟となり、巨樹名木も喪失し、昔日の面影は全く失われてしまいました。

・被爆後の復旧は昭和 24（1949）年から始まり、清風館の復元や石組の修理、悠々亭や看花榻、夕照庵、超然居、明月亭などの完成を経て、約 30 年の月日を要し復旧整備を行いました。

・縮景園から半径 2 km 以内には、重要文化財國前寺、重要文化財広島平和記念資料館、重要文化財世界平和記念聖堂、史跡頼山陽居室、史跡広島城跡、史跡原爆ドーム（旧広島県産業奨励館）、名勝平和記念公園など、歴史的な建造物が存在し、縮景園は、広島県の中でも主要な観光名所のひとつとして、国内外から多くの観光客が訪れています。

・春は桜や桃、夏は新緑萌える木々、秋は紅葉、冬は梅や椿など、季節ごとに様々な花が園内の景観を彩り、茶会など様々な行事が開催されています。広島市の中心部に位置しながら、都会の喧騒を忘れさせてくれる緑豊かな庭園は、多くの方の憩いの場として親しまれています。

・令和 2（2020）年には、築庭から 400 年という記念の年を迎えようとしています。

（出典）名勝縮景園ホームページ、広島市景観計画、名勝縮景園保存管理計画書

（整備方針について）

既存のトイレは老朽化が進み、設備も古く、機能が十分に満たされていない状況です。また、外国人をはじめとする観光客の入園者数が年々増加し、観光地において快適で清潔なトイレが求められています。

このため、既存トイレを建て替え、誰もが安心して、心地よく使える環境を創出するとともに、名勝縮景園の景観に配慮した、魅力的なトイレとして再整備することを目指しています。

3 テーマ

① 「おもてなし」

- ・おもてなしの心が詰まった粋な提案であること。
- ・快適で清潔なトイレが維持できるなど維持管理の容易さにも配慮した提案であること。
- ・観光地を巡る旅行者などにとって、「あって良かった」と思える、トイレ空間を活用した工夫があること

② 「公共性」

- ・誰にとっても使いやすく、機能的で、安全安心であること。

③ 「景観等との調和」

- ・歴史ある大名庭園（日本庭園）の景観や雰囲気に対応しい外観とすること。

4 審査基準及び方法

(1) 審査基準

本設計コンペの選考は、「3 テーマ」を中心に、「9 設計条件等」に基づき、デザイン、使いやすさ、維持管理及びライフサイクルコストへの配慮などを勘案し、総合的な観点から審査を行います。実際に建設する実施コンペであるため、実現性を有していることは重要です。

(2) 審査方法

審査は2段階選抜方式とします。

「7 審査委員会」に記載する審査委員会が審査を行い、最優秀作品1点、優秀作品2点、入選作品2点、審査委員長特別賞作品数点を選定します。

ア 一次審査

一次審査は匿名非公開で提案作品を審査し、入選案を5点程度選定し、審査委員長特別賞作品数点を決定します。

詳細は、「12 一次審査」をご覧ください。

イ 最終審査（二次審査）

最終審査（二次審査）は公開審査とし、提案者本人へのヒアリングにより、提案の内容と実現性等を審査し、入選案の中から最優秀作品1点、優秀作品2点、入選作品2点を決定します。

詳細は、「13 最終審査（二次審査）」をご覧ください。

5 賞及び賞金等

最優秀作品賞受賞者等には賞金等を授与する予定です。

| | 賞 | 賞金等 |
|--------|----|---------------------|
| 最優秀作品賞 | 1点 | 賞金 60 万円, 賞状, トロフィー |

| | | |
|----------|----|--------------------|
| 優秀作品賞 | 2点 | 賞金 10万円, 賞状, トロフィー |
| 入選作品賞 | 2点 | 賞金 5万円, 賞状 |
| 審査委員長特別賞 | 数点 | 賞状 |

※賞金は協賛企業から授与されます。

6 日程

| 区 分 | 日 程 |
|----------------------------|---------------------------------|
| 実施要領配布開始日 | 令和元年 7月 7日 (日) |
| 応募登録申込受付期間 | 令和元年 7月 7日 (日)～令和元年 9月 17日 (火) |
| 質疑受付期間 | 令和元年 7月 7日 (日)～令和元年 8月 23日 (金) |
| 提案作品受付期間 | 令和元年 9月 17日 (火)～令和元年 9月 20日 (金) |
| 一次審査結果発表 | 令和元年 10月上旬 |
| 最終審査(二次審査) 及び審査結果発表・表彰式 | 令和元年 11月 10日 (日) 12時～17時 (予定) |

7 審査委員会

本設計コンペの審査は、次のひろしま建築学生チャレンジコンペ 2019 審査委員会が行います。

| 区 分 | 氏 名 | 所 属 等 |
|-------|-------------------|------------------------------|
| 審査委員長 | てづか つかはる 手塚 貫晴 | 建築家, 株式会社手塚建築研究所代表, 東京都市大学教授 |
| 審査委員 | てづか ゆい 手塚 由比 | 建築家, 株式会社手塚建築研究所代表 |
| | かすが たくま 春日 琢磨 | 春日琢磨建築設計事務所代表 |
| | 小川 元史 | 広島県環境県民局県民生活部長 |
| | 的場 弘明 | 広島県土木建築局建築技術部長 |

8 事務局・問合せ先

- 〒730-8511 広島市中区基町 10 番 52 号 (北館1階)
- 広島県土木建築局営繕課 (営繕企画グループ)
- 直通電話: 082-513-2311
ファクシミリ: 082-224-6411
- 電子メール: doeizen@pref.hiroshima.lg.jp

※本設計コンペに関する問い合わせは事務局に行うこととし、施設管理者等へ直接問い合わせることは厳に禁止します。

◆本実施要領及び様式のダウンロード先URL:

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/miryoku/challe-com2019.html>

広島県土木建築局営繕課 魅力ある建築物創造事業サイト内
ひろしま建築学生チャレンジコンペ 2019 のホームページ (以下「県HP」という)



9 設計条件等

(1) 計画敷地条件

- ア 所在地 : 広島市中区上幟町2-11 (庭園地区周辺)
- イ 敷地面積 : 48,525.26 m² (公園 (庭園地区))
- ウ 区域区分 : 都市計画区域内 市街化区域, 準防火地域
- エ 用途地域 : 第2種住居地域, 商業地域
- オ 建ぺい率 : 60%, 80%
- カ 容積率 : 300%, 500%
- キ 地区計画 : 広島市都心住居地域地区計画
- ク その他 : 都市計画法, 広島平和記念都市建設法 (公園), 都市公園法 (都市公園), 文化財保護法 (名勝) ※, 景観法に基づく広島市景観計画 (景観計画重点地区 (縮景園地区, リバーフロント・シーフロント地区)), 広島市ぽい捨て等の防止に関する条例 (喫煙制限区域・美化推進区域), 名勝縮景園保存管理計画書 (庭園地区)
※建設地は名勝に指定されていない区域 (指定外区域)
- ケ 公共上下水道設備 : 有り

(2) 設計与条件

ア 建物概要

既存トイレを解体し、トイレを新築します。

| | | 構造・規模 |
|-------|------|---|
| 既存トイレ | 構造 | 男性用・女性用トイレ 鉄筋コンクリート造 多機能トイレ 補強コンクリートブロック造 |
| | 延床面積 | 13.76 m ² +6.5 m ² 計 20.26 m ² |
| | 階数 | 平屋建て |
| 新築トイレ | 構造 | 鉄筋コンクリート造, 鉄骨造または木造 |
| | 延床面積 | 掘削可能範囲を考慮した建築可能な面積 (P17参照) |
| | 階数 | 平屋建て |

イ 工事費 : 3,000 万円以下 (税込み) なお, 税率は 10%を見込んでいる。

※ 上記工事費内で, 実現可能な提案としてください。なお, 工事費には建築工事費・電気設備工事費・機械設備工事費が含まれます (既存トイレの解体撤去工事費は含みません)。

※ 工事費の積算は, 公共建築工事積算基準を参考としてください。なお, 工事費には, 直接工事費の他, 共通仮設費や現場管理費などの共通費が含まれます。

ウ 所要室

| 区 分 | 器具数 | |
|--------|-----------------------------------|---------|
| 男性用トイレ | 洋式大便器 | 1 器～2 器 |
| | 小便器 | 2 器 |
| | 洗面台 | 1 器 |
| | SK(掃除具入れ+流し) | 1 器 |
| 女性用トイレ | 洋式大便器 | 2 器 |
| | 洗面台 | 2 器 |
| 多機能トイレ | 洋式大便器, 洗面台等 (オストメイト対応, 大型ベッド付) | 1 器 |

エ 留意事項

【外部計画について】

- ・敷地の造成等，形状変更は行いません。現状の敷地の形状を活かした提案としてください。
- ・トイレは，現地建替えです（既存トイレを解体し，同じ場所に新築します）。
- ・観光客の動線については，北側の通路を通過の出入りを想定しています。また，事務所棟の職員も利用するため事務所棟からの職員の動線にも配慮してください。（P17参照）
- ・棟数に制限はありません。
- ・落ち葉等が屋根にたまらないよう，管理上配慮した形状としてください。
- ・既存トイレに取りついている南側木造庇及び西側事務所棟から伸びている庇は撤去を予定しています。
- ・文化財保護法への対応のため，掘削可能範囲を既存建物の周囲 1m程度としています。掘削可能範囲を考慮した計画としてください。（P17参照）

【内部計画について】

- ・多機能トイレはオストメイト対応とするとともに，大型ベッドも設置してください。
- ・清掃方式は乾式としてください。
- ・照明器具はLEDとし，人感センサー付とします。
- ・大便器は洋式とし，温水洗浄便座付とします。
- ・洗面は自動水洗とし，ハンドドライヤーを設置します。
- ・床面・壁面は抗菌・防臭対応としてください。
- ・各トイレブースには擬音装置付とします。
- ・各トイレブースには便座クリーナー（据え置き型）を設置できる計画としてください。
- ・おもてなしに配慮した手荷物置場を設置してください。
- ・各トイレブース内の操作部は，公共トイレ操作系 JIS(JIS S 0026)に準拠してください。
(JISC 日本工業標準調査会 HP)

<https://www.jisc.go.jp/app/jis/general/GnrJISSearch.html>

【その他】

- ・建築基準法や関係法令に留意して計画してください。

- ・維持管理費が過大とならないように計画してください。
- ・構造を木造とする場合、しろあり、フナムシへの対策を特に考慮の上設計してください。

(3) ローコストへの配慮について

コストを抑えた中で、魅力的なトイレを提案してください。ただし、提案作品が、創造性豊かであったとしても、審査委員会において、コストオーバーすることが懸念された場合には、選定できませんので、担当教授等と十分に検討し、「(2)イ」に記載の予定工事費内で実現可能な提案となるよう留意してください。実施コンペのため、公共施設の積算基準の内容等について担当教授等の指示を仰ぐなど、ローコストへの配慮をお願いします。

近年、公共事業の予算の縮減が進み、事業に対する費用対効果についても強く求められています。このような状況の中、今回のトイレ工事は必要最小限の予算となっています。

コストと建物の魅力をどのようにして両立させるか、ハードのみならずソフト面からも様々な工夫やアイデアを提案してください。

(4) 広島市景観計画に基づく設計

「名勝縮景園」には、意匠上の制約があります。

(「広島市景観計画」(平成26年7月4日告示)のP65以降、「③縮景園周辺地区」、「⑦リバーフロント・シーフロント地区」の「4形態意匠の基準」を参照)

縮景園のたたずまいと調和の図られたものとするため、外壁の基調色、補助色、強調色については色相の制限があります。

また、実施設計の段階で、所管行政庁から管理計画に沿っていないと判断された場合には、大幅な変更が必要となりますのでご承知おきください。

広島市景観計画については広島市ホームページに掲載されています。

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1405344049209/index.html>

(5) 建築物の計画に関する配慮

一般的に建築物に求められる次の各項目について、明らかに配慮に欠けるものは選考に影響しますので留意してください。

ア ライフサイクルコストへの配慮

コストと耐久性の両面から工夫し、工事費や維持管理費等のライフサイクルコストの低減に配慮すること。

なお、必ず「(2)イ」記載の工事費以下とすること。

イ ユニバーサルデザインへの配慮

誰もが使いやすく、快適に利用できること。

ウ 効率的な維持管理への配慮

清潔に保ちやすく、清掃・補修等が容易なこと。

(6) その他の条件

検討にあたっては、上記(1)～(5)に留意してください。

なお、本設計コンペにおいて選定された最優秀作品は実際に建設するため、優れた提案であることと同時に特にコスト、構造、施工性について、実現性を有していることが求められます。

10 参加者の資格

日本国内の大学、大学院、短期大学、高等専門学校（本科4年・5年、専攻科）、専修学校（専門課程）、各種学校の建築関連学科に在籍する学生であること。

上記の学生により構成されたグループによる応募も可とします。なお、同一の学校の学生によるグループに加え、複数の学校の学生により構成されたグループも可とします。

※ 令和元年7月7日現在、在籍中であること。

※ 建築関連学科とは、建築学科、インテリアデザイン学科など、建築設計に関する授業を行っている学科を指します。

11 手続き等

(1) 応募登録・登録番号

本設計コンペに応募しようとする者は、県HPにある応募登録フォームにより応募登録してください。

事務局は、応募登録の受け付け後、登録内容を確認し、登録番号を交付します。登録番号は、電子メールにより応募登録者（代表者）へ通知します。

◆ 応募登録フォームURL :

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/ques/questionnaire.php?openid=676>

ア 応募登録の受付期間

令和元年7月7日（日）から令和元年9月17日（火）まで

イ 担当教授等の承諾

最優秀作品に選定された提案者は、担当教授等の指導の下、実施設計及び工事監理を監修していただきます。そのため、応募登録にあたっては、あらかじめ、担当教授等に承諾を得た上で、応募してください。

ウ 担当教授等の条件

担当教授等とは、提案者の所属学校に勤務する担当教員や教授等とし非常勤講師等は除きます。実施コンペであるため、担当教授等は、建築設計を十分に理解され、実施設計にあたっては、提案作品の実現に向けて提案者に対して十分に設計指導ができることを条件とします。

（実施設計の経験があり、構造計画及びコスト管理のできる方またはこれと同等の方）



応募登録フォーム
QRコード

(2) 提案作品の提出

提案作品の提出は、次のとおり行ってください。

なお、応募登録者1者（又は1グループ）は1つの提案作品を提出することができます。

ア 提案作品の受付期間（締切日）

令和元年9月17日（火）から令和元年9月20日（金）まで（必着）

イ 提出する図書（提案図書）

| 提出図書 | 記載内容等 | 部数 |
|--|--|-----------|
| <p>① 提案書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A1用紙 ・ 片面横使い ・ 1枚 | <p>提案書には次の内容を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設計趣旨 （「3 テーマ」「9 設計条件等」に照らし合わせて配慮した要旨） ・ 外観スケッチなど設計意図のわかるもの ・ 配置図（平面図兼用可，縮尺自由） ・ 平面図（縮尺自由） ・ 立面図（縮尺自由） ・ 断面図（縮尺自由） ・ 面積表 ・ 登録番号 <p>提案書には、用紙右上（用紙の端から概ね縦2cm×横5cmの範囲内）に、事務局から交付された登録番号を24ポイント以上で記載してください。</p> <p>※審査過程で応募登録者の匿名性を確保する必要があることから、提案書には応募登録者が特定できる事項等を記入することはできません。応募登録者が特定できる事項等が記入されていた場合には、提案作品を受け付けできませんのでご了承ください。</p> | <p>1部</p> |
| <p>② 作品提出届</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 様式1 <p>県HPから様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。</p> | <p>1部</p> |
| <p>③ 電子データ（CD等）</p> | <p>①提案書，②作品提出届</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子データは、CD等に保存し提出してください。 ・ データ形式は、次のとおりとしてください。 <p>①提案書は JPEG と PDF の両方 ②作品提出届は、PDF</p> <p>データ容量は、<u>それぞれ 10MB 以下としてください。</u></p> | <p>1部</p> |

ウ 注意事項

- 提案書を手書き等で製作した後、カメラ等で撮影した写真を電子データとして提出する場合には、印刷等の使用に耐えられる解像度となるよう鮮明な画像としてください。
- 提案図書は返却しませんので、必要に応じて事前に複製しておいてください。
- 電子データ等は、審査結果、審査過程及び講評等で使用します。
- 毎年、電子データが破損した状態で提出されるケースが頻発しており、審査上支障が出ています。保存したデータが破損していないか必ず確認してください。

エ 提出場所及び提出方法

「8 事務局・問合せ先」に記載する事務局へ持参又は郵送してください。提出に要する費用は提出者の負担となります。

持参される場合は、期間内の9時から17時までとします。

※ 郵送の場合は、9月20日（金）必着とします。

※ 電子メールによる提出はできません。

12 一次審査

(1) 審査の方法

一次審査は匿名非公開で提案作品を審査し、入選案を5点程度選定し、審査委員長特別賞を数点決定します。

(2) 審査の基準

「4 (1) 審査基準」のとおりです。

(3) 一次審査結果の発表方法

一次審査結果は、10月上旬に県HP上で発表します。また、一次審査を通過した提案者には直接通知するとともに、最終審査（二次審査）の案内を併せて行います。

なお、審査委員長特別賞の方には表彰式への案内を通知します。

13 最終審査（二次審査）

(1) 審査の方法

最終審査（二次審査）は公開審査とし、ヒアリング（提案者本人によるプレゼンテーションと審査委員による質疑応答）により、提案の内容及び実現性等を審査し、最優秀作品1点、優秀作品2点、入選作品2点を決定します。

(2) 審査日程及び審査会場（予定）

審査日程： 令和元年11月10日（日）12時から17時まで

審査会場： 広島コンベンションホール1階 広島テレビホール

(広島市東区二葉の里3丁目5番4号)

(3) 審査の基準

「4(1) 審査基準」のとおりです。

(4) ヒアリングの実施

- ・ヒアリングは、提案者本人によるプレゼンテーションと審査委員による質疑応答により行います。
- ・プレゼンテーションの方法は、発表時間 15 分以内で、提案書による説明のほか、模型等を作成し、これらを用いた効果的な説明を行ってください。また、パソコンとプレゼンテーションソフトを使用した説明も可能とし、プロジェクターとスクリーンは会場に準備します。詳細は、一次審査を通過した提案者に通知します。
- ・最終審査(二次審査)を辞退または欠席した場合は、棄権として取り扱い、審査の対象から除外します。

(5) 最終審査(二次審査)結果の発表方法

- ・最終審査(二次審査)の審査結果は、当日会場にて発表し、併せて表彰を行います。
- ・後日、審査結果、審査過程及び講評を県HP上で公表します。

14 計画地現場調査

各自現場調査を行ってください。応募登録後、応募登録番号が記載された応募登録証明書を発行します。入園に当たっては、縮景園の表門受付で応募登録証明書を提示することで、応募登録者に限り発行日以降、令和元年9月17日(火)まで無料で入園が可能です。(なお、応募登録後発送まで1週間程度を要します。)

◆縮景園URL：<https://shukkeien.jp/>

15 実施要領に関する質問の受付及び回答

(1) 質問の受付

県HPの質問フォームにより質問をしてください。

◆質問フォームURL：

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/ques/questionnaire.php?openid=682>

(2) 質問の受付期間

令和元年8月23日(金)まで

(3) 質問に対する回答

- ・質問に対する回答は、順次、県HP上に掲載します。
- ・なお、最終回答は、令和元年8月30日(木)までに県HP上に掲載します。

※回答した内容によっては、実施要領を修正する場合があります。設計条件に関する修正や追加が想定されるため、随時ご確認ください。



16 最優秀作品の取扱い

- (1) 広島県は、最優秀作品を基に、実施設計を行います。
実施設計は、県が別に設計事務所を選定し、実施設計業務として委託します。
- (2) 最優秀作品の提案者は、担当教授等の指導の下、実施設計及び工事監理の監修をしていただきます。監修方法は電子メール等による打合せを基本としますが、必要に応じて現地打ち合わせを行います。なお、監修に必要な旅費等は、提案者の負担となります。
- (3) 担当教授等には、最優秀作品の提案者を指導する報償として、県の規定に基づく監修費等をお支払いします。
- (4) 審査委員からの助言等により、修正等がある場合、最優秀作品の提案者は、提案書の内容を基本設計書として編集し直し、令和元年 11 月下旬までに広島県に提出していただきますのでご了承ください。
- (5) 最優秀作品は、提案書及び実施設計や工事監理の監修状況の風景を県HP等で広く情報発信していく予定としておりますのでご了承ください。

17 その他の留意事項

- (1) 応募登録後、審査結果の公表の日までの間に、応募登録者（提案者）が次の各号のいずれかに該当したときは応募登録を取り消します。
 - ア 提案作品提出期限に遅れた者又は提案図書に不備がある者
 - イ 応募登録内容及び提案図書に虚偽の記載をした者
 - ウ その他、審査委員会が不適格と判断した者
- (2) 本設計コンペに係る登録料は無料ですが、応募登録、質疑及び提案作品の提出、最終審査（二次審査）等に関する費用は応募登録者の負担とします。
- (3) この要領に定める手続きを郵送若しくは電子メールにより行う場合は、必ず事務局への到達を確認してください。提案作品を持参する場合は、期間内の月曜日から金曜日（祝日・休日を除く）の 9 時から 17 時まで受け付けます。
- (4) 提案作品等は一切返却できません。
- (5) 提出された提案図書の著作権は、その提案者に帰属することとします。なお、最優秀作品の使用権は広島県が無償で譲り受けます。
- (6) 提案図書は、選定に必要な範囲において複製することがあります。
- (7) 提案図書及び審査過程は、県HP等に掲載し公表する予定です。
- (8) 他者の著作権に抵触する画像、文書などの使用は認めません。また、雑誌、書籍、ホームページ等からの無断借用も認めません。
一次審査通過後に著作権侵害などの疑義が発覚した場合、応募登録を取り消します。また、提出作品について著作権侵害等が発覚した場合、全ての責任は提案者が負うものとなります。その他最優秀作品の提案者としてふさわしくないことが発覚した場合、広島県は、審査委員会と協議の上、優秀作品賞の案を採用することがあります。
- (9) 本設計コンペの応募登録に際して記入された氏名・住所・所属等の個人情報は、統計的な応募集計に利用し、当関係者以外の第三者に個人情報を開示・提供しません。
ただし、提案者に関しては、提案作品とともに、氏名・所属を県HPやマスコミリリース等で広く公表することとしておりますのでご了承ください。
- (10) 施設管理者へ電話等により直接問い合わせることは厳に禁止します。

- (11) 実際に建築する際には、最優秀作品の提案趣旨を十分に尊重して実施設計・工事監理を行いますが、法規上及び予算上等の理由により、協議の上、提案内容を一部変更する場合がありますのでご了承ください。
- (12) 今後の社会情勢や財政事情の変化、その他不可抗力等により、事業計画の変更又は中止をする場合があります。この場合、本設計コンペの応募登録者（提案者）に対して広島県は一切の責任を負わないものとします。
- (13) この要領に定めることのほか、本設計コンペを行うために必要な事項が生じた場合は、広島県が本設計コンペ審査委員会と協議の上、これを定め、応募登録者（提案者）に通知します。
- (14) 最終審査（二次審査）会場等で、協賛企業によるアンケートやチラシの配布等が行われる予定ですのでご承知おきください。

(様式1)

ひろしま建築学生チャレンジコンペ2019 作品提出届

広島県知事様

「ひろしま建築学生チャレンジコンペ2019実施要領」に基づき、提案作品を提出します。

令和元年 月 日

| | |
|--------|--|
| 応募登録番号 | |
|--------|--|

提出図書チェックリスト ※チェックのないものは受け付けません。

- 提案書の用紙はA1である。
- 提案書は片面横使いである。
- 提案書の右上に登録番号を記載している。
- 提案書の文字や画像が鮮明であることを確認している。
- 提案書の電子データは、JPEG、PDFの両方を保存している。
- 電子データが破損していないことを確認している。

計画地案内図



出典：広島県

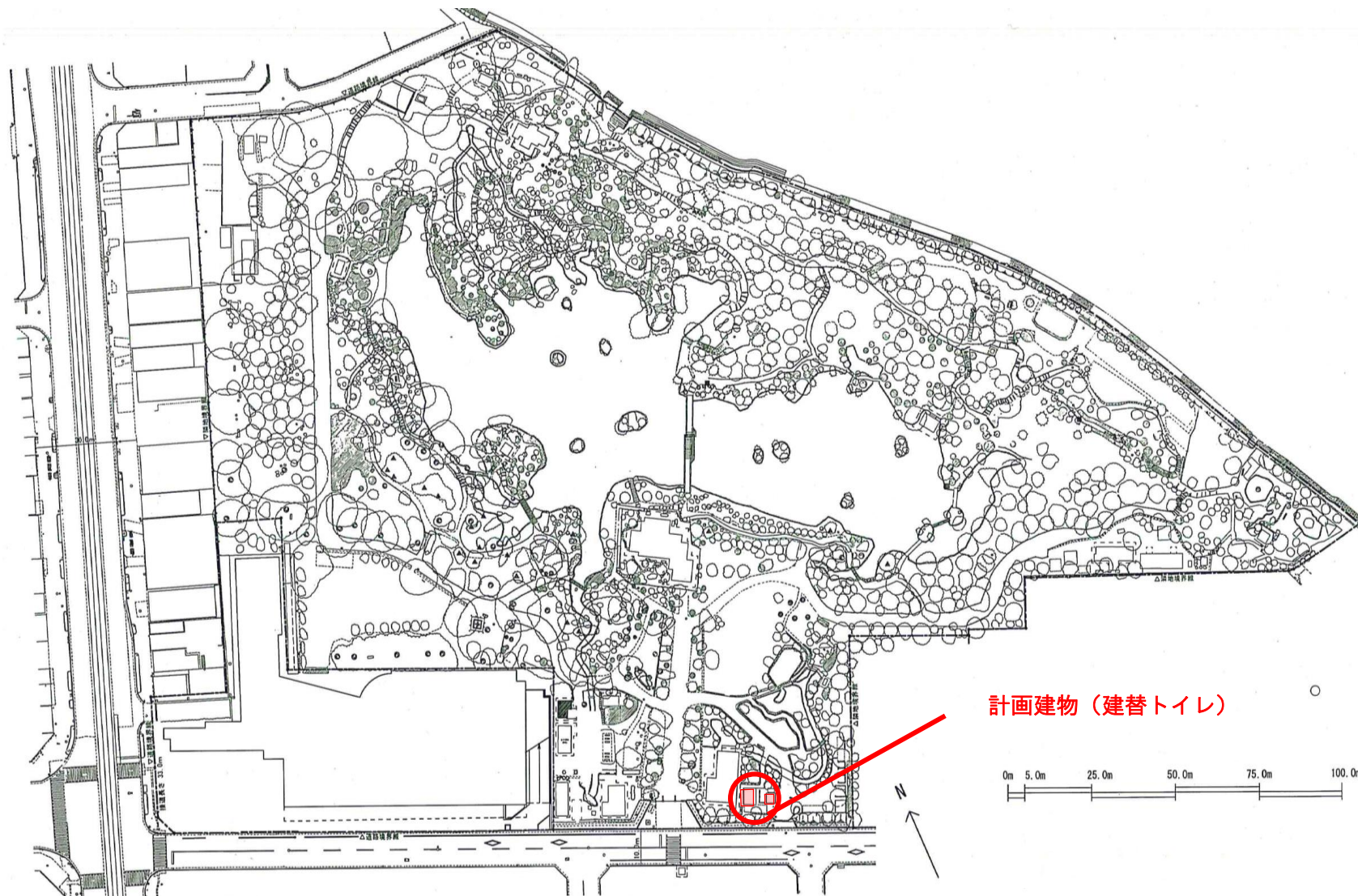
敷地内案内図



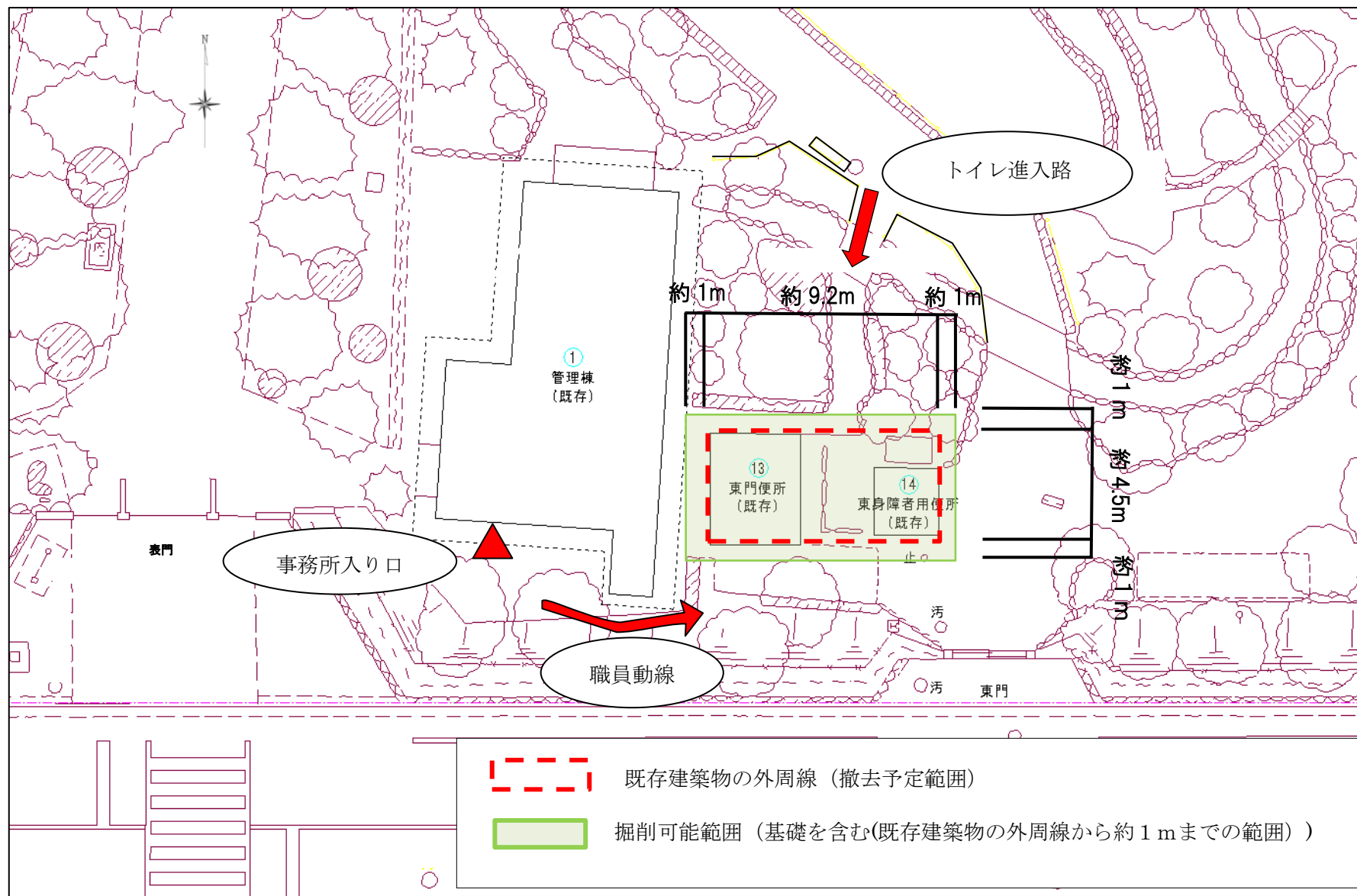
計画トイレ

出典：縮景園HP <https://shukkeien.jp/map/>

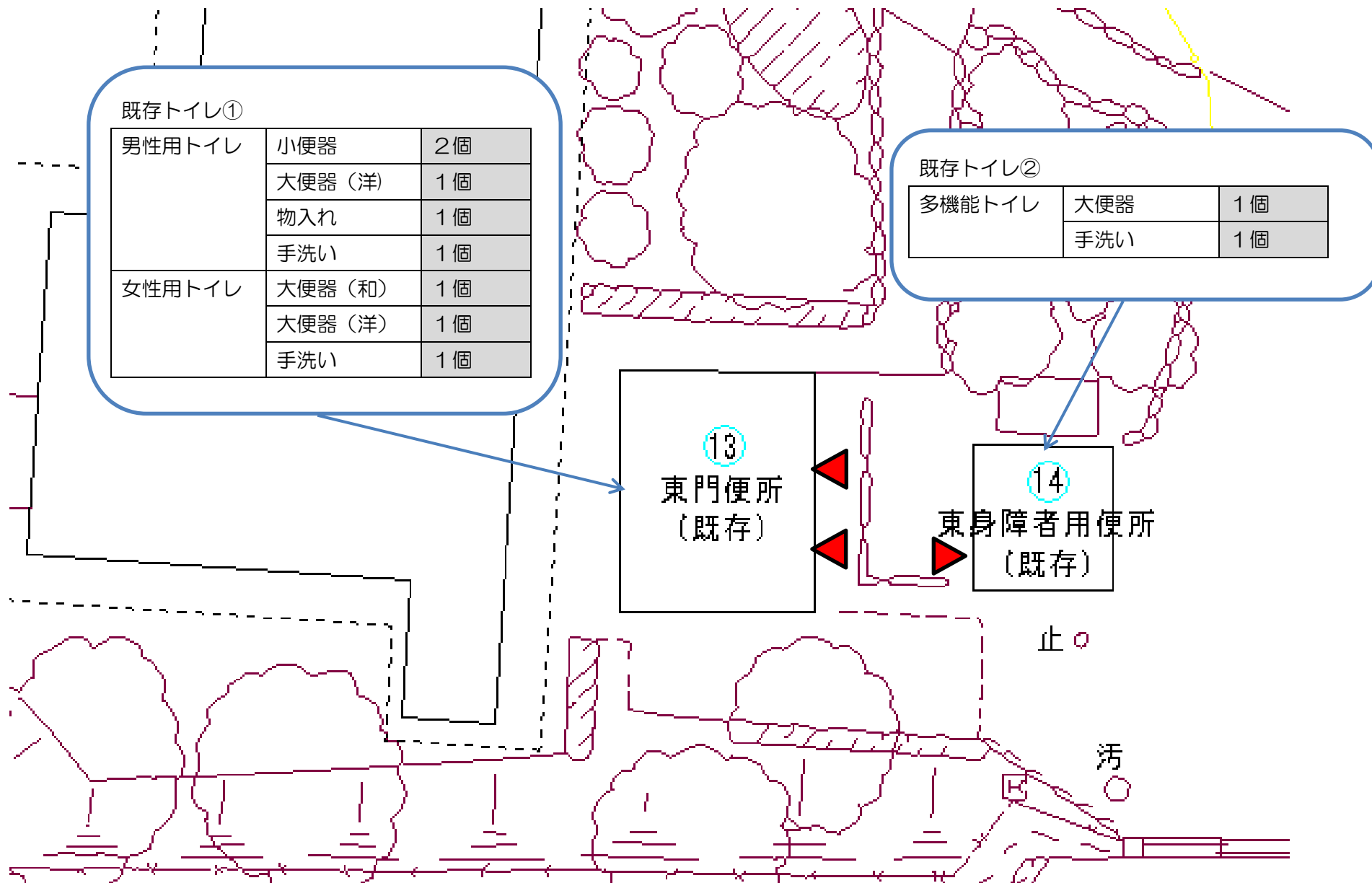
敷地内配置図



出典：広島県

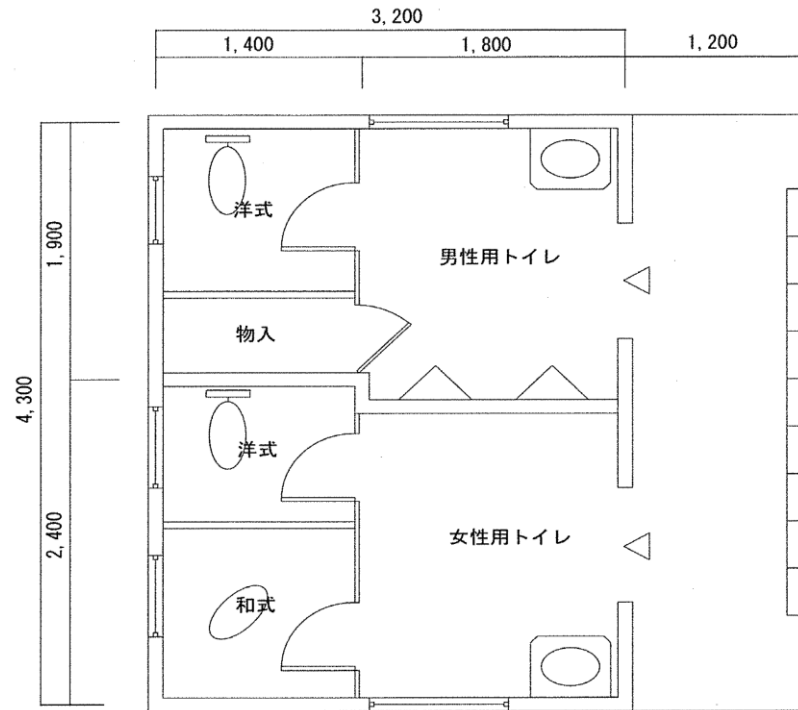


既存トイレ



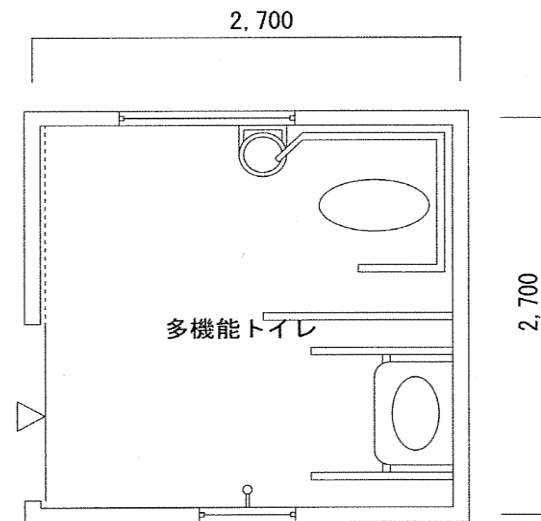
既存トイレ平面図 (Non scale)

4



【既存】男性用・女性用トイレ

4



【既存】多機能トイレ

写真撮影位置図





写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧



写真⑨



写真⑩